

モンゴルの襲来.1

名前 _____



解答

- 問1 13世紀の初め、モンゴル草原の遊牧民の勢力を統一したのは誰か。 ()
- 問2 モンゴル帝国は、どこの大陸に築かれたか。 ()
- 問3 モンゴルから中国にかけての地域に元という国名を付けた人物で、モンゴル帝国の第五代皇帝となった人物は誰か。 ()
- 問4 元の都はどこか。 ()
- 問5 フビライ・ハンに仕えたマルコ・ポーロがアジア諸国で見聞した内容を記した書物を何というか。 ()
- 問6 元は2度にわたり日本を襲来した。この襲来を何というか。 ()
- 問7 1274年に元が日本を襲来したときの戦いを何というか。 ()
- 問8 1281年に元が日本を襲来したときの戦いを何というか。 ()
- 問9 元に対抗するために、幕府が博多湾岸に築いたものは何か。 ()
- 問10 元が日本に襲来したのは、朝鮮半島の何という国を従えた後か。 ()
- 問11 次の文章の括弧に入る語句を答えよ。

元は、1274年と1281年に日本を襲来した。この戦いは、国内の戦いと違って、勝っても(①)を得たわけではなく、御家人に(①)を与えることができなかった。戦いに参加したにも関わらず、(①)がもらえなかったため、御家人の幕府に対する不満が募る結果となった。

鎌倉時代の中頃から、御家人の生活は苦しくなっていた。分割相続を繰り返すうちに領地が細分化されていくことと、戦いがなくなって領地の増加がないことから、収入が減少していった。幕府は、御家人を救うため、徳政令を出したが、効果は一時的だった。

一方で、経済発展により、豊かになる武士や、武力を使って年貢を奪う(②)も現れた。(②)は荘園の領主や幕府を悩ませるようになっていった。

幕府の衰えをみた(③)は、天皇中心の政治を取り戻そうと考え、兵を挙げた。

(①) (②) (③)

- 問12 徳政令は、どのような法令か。
()

